

# I 調査実施の概要

## I 調査実施概要

### 1. 調査の目的

多種多様化する生活者の買物行動の実体を把握し、明らかにすることにより、診断助言の基礎資料とするとともに、中小小売商業者の経営活動及び市町村等が地域振興策を策定する際の参考資料を提供することを目的とする。

### 2. 調査実施方法

#### (1) 実施機関

沖縄県観光商工部経営金融課

#### (2) 協力機関

各市町村、各商工会、各商工会議所

#### (3) 調査委託機関

調査票配付回収業務：(社) 沖縄県婦人連合会

調査票集計等業務： 沖縄商工会議所

#### (4) 調査対象

県内各市町村を対象とするが、各市町村別調査対象世帯数の割当は、平成19年4月1日現在における推計世帯数の1.6%相当とする。ただし、最低抽出世帯数は10世帯とする(P4参照)。また、回答者は、原則として、消費行動の中心的役割を担っている者とする。

#### (5) 調査期日

本調査は、概ね3年に一度実施しており、今回調査は、平成19年9月12日現在で調査した。

#### (6) 調査内容

「平成19年度沖縄県買物動向調査票」(P5参照)を用い、買物交通手段、買物頻度、買物場所、買物理由等について調査する。なお、調査項目の中の買物場所については、地元の意向を聴取し選定するものとする。

#### (7) 調査方法

調査票の配付回収業務は、(社) 沖縄県婦人連合会に委託する。委託の内容については、買物動向調査系統(P6参照)のとおり、(社) 沖縄県婦人連合会傘下の各市町村婦人会(婦人会未設置村については自治体もしくは商工会)の選定した調査員が任意の調査対象世帯に調査票を配付し、配付後3日程度後に回収する。これを各地区婦人連合会がとりまとめ、県に送付するものとする。

#### (8) 調査結果

県に送付されてきた調査票は内容を審査した後、調査項目ごとに全県及び市町村別に集計分析し、沖縄県買物動向調査報告書として速やかに公表する。

### 3. 買物出向比率の算出方法

#### (1) 商品別買物場所の配分について

商品別の買物場所については、5つ以内を選ぶこととしているが、この集計に当たっては、1世帯の1商品についての買物を1.0とし、買物場所が1つの場合にはそれを1.0、2つの場合にはそれぞれ0.5ずつ、3つの場合には0.33、0.33、0.34、4つの場合には0.25ずつ、5つの場合には0.2ずつとして配分した。

#### (例) 調査票記入例と配分

	買物場所①	買物場所②	買物場所③	買物場所④	買物場所⑤	合計
婦人服	〇〇〇〇→1.0					1.0
紳士服	〇〇〇〇→0.5	××××→0.5				1.0
子供服	〇〇〇〇→0.33	××××→0.33	△△△△→0.34			1.0
呉服・寝具	〇〇〇〇→0.25	××××→0.25	△△△△→0.25	□□□□→0.25		1.0
シャツ・下着類	〇〇〇〇→0.2	××××→0.2	△△△△→0.2	□□□□→0.2	◇◇◇◇→0.2	1.0

※横の計が1.0になるように配分する。

#### (2) 集計について

上記のように配分された回答票を集計し、その合計数(=商品毎有効回答者数)で各店舗及び商店街合計数を割ることにより、購買率(=吸引率)を算出している。

#### (例) 購買率の算出

商品	〇×市				△□町			合計
	〇〇〇〇	××××	△△△△	〇×市計	□□□□	◇◇◇◇	△□町計	
婦人服	1	2	3	6	3	1	4	10
	10.0%	20.0%	30.0%	60.0%	30.0%	10.0%	40.0%	100.0%
紳士服	1.5	0.33	4	5.83	2.34	0.83	3.17	9
	16.7%	3.7%	44.4%	64.8%	26.0%	9.2%	35.2%	100.0%
子供服	0.5	2.5	0.5	3.5	2	1.5	3.5	7
	7.1%	35.7%	7.1%	50.0%	28.6%	21.4%	50.0%	100.0%
呉服・寝具	1.2	0.78	1.79	3.77	0.78	0.45	1.23	5
	24.0%	15.6%	35.8%	75.4%	15.6%	9.0%	24.6%	100.0%
シャツ・下着類	2.37	2.11	2.62	7.1	1.78	1.12	2.9	10
	23.7%	21.1%	26.2%	71.0%	17.8%	11.2%	29.0%	100.0%

### 4. 用語の定義について

#### (1) 買物出向比率

各居住地から、商店及び商業集積へ買物に出かけていく割合であり、視点に応じて地元購買率または吸引率(流出割合)ともいう。

- ・地元購買率=自市町村への買物出向比率
- ・吸引率=他市町村から自市町村への買物出向比率
- ・流出割合=吸引率を流出元市町村側から言い直したもの

#### (2) 商圏

ある地域の小売業者等が、どの地理的範囲から購買者を吸引しているかの広がりを示す概念。本報告書では、市町村単位の地元購買率または吸引率を参考に3種類の商圏を設定する。

- ① 1次商圏：地元購買率または吸引率が30%以上である市町村
- ② 2次商圏：地元購買率または吸引率が10%以上30%未満の市町村
- ③ 影響圏：地元購買率または吸引率が5%以上10%未満の市町村

### (3) 最寄品

最寄品とは、生活者によって頻繁かつ手軽に購入される商品のことであり、食料品や日用雑貨品等が代表的なものである。

### (4) 買回品

生活者が商品を購入するに当たって、いくつかの商店を見てまわり、価格、品質、デザインなどを比較・検討してから購入する商品のことであり、婦人服や紳士服、呉服といった服飾品やくつ・カバン等が代表的なものである。

### (5) 購買人口

各自治体の行政人口に買物出向比率を乗じて算出したものを自治体毎に合計したものであり、具体的には下記の①と②を合計したものをいう。

- ①地元自治体の行政人口に地元購買率を乗じたもの
- ②吸引先自治体の行政人口に吸引率を乗じたもの

### (6) 吸引力係数

吸引力係数は、購買人口／対象自治体行政人口で算出したものであり、係数値が大きいほど対象自治体の行政人口に比して顧客を吸引しているといえる。

市町村別調査票回収状況

市町村	市町村名	平成19年 9月1日 現在世帯数 A	市町村別 目標回収 世帯数 B	市町村別 抽出率 (%) C=B/A	市町村別 調査票 回収枚数 D	市町村別 達成率 (%) E=D/B
1	那覇市	126,199	2,000	1.6%	1,737	86.9%
2	うるま市	38,592	610	1.6%	421	69.0%
3	宜野湾市	35,950	560	1.6%	291	52.0%
4	南城市	11,981	190	1.6%	192	101.1%
5	宮古島市	21,215	330	1.6%	300	90.9%
6	石垣市	18,891	300	1.6%	297	99.0%
7	浦添市	40,031	630	1.6%	550	87.3%
8	名護市	23,644	370	1.6%	333	90.0%
9	糸満市	18,400	290	1.6%	201	69.3%
10	沖縄市	46,505	730	1.6%	695	95.2%
11	豊見城市	17,994	280	1.6%	199	71.1%
12	国頭村	2,181	34	1.6%	31	91.2%
13	大宜味村	1,293	21	1.6%	23	109.5%
14	東村	739	12	1.6%	13	108.3%
15	今帰仁村	3,270	50	1.5%	52	104.0%
16	本部町	4,991	80	1.6%	35	43.8%
17	恩納村	3,697	60	1.6%	58	96.7%
18	宜野座村	1,754	30	1.7%	32	106.7%
19	金武町	4,338	70	1.6%	62	88.6%
20	伊江村	1,906	30	1.6%	27	90.0%
21	読谷村	12,149	190	1.6%	178	93.7%
22	嘉手納町	4,742	76	1.6%	90	118.4%
23	北谷町	9,728	150	1.5%	159	106.0%
24	北中城村	5,242	80	1.5%	79	98.8%
25	中城村	5,642	90	1.6%	88	97.8%
26	西原町	11,744	180	1.5%	199	110.6%
27	八重瀬町	7,788	120	1.5%	102	85.0%
28	与那原町	5,335	80	1.5%	84	105.0%
29	南風原町	10,786	170	1.6%	187	110.0%
30	渡嘉敷村	403	10	2.5%	10	100.0%
31	座間味村	516	10	1.9%	13	130.0%
32	粟国村	403	10	2.5%	22	220.0%
33	渡名喜村	288	10	3.5%	10	100.0%
34	南大東村	663	10	1.5%	10	100.0%
35	北大東村	290	10	3.4%	14	140.0%
36	伊平屋村	588	10	1.7%	15	150.0%
37	伊是名村	707	10	1.4%	14	140.0%
38	久米島町	3,460	50	1.4%	27	54.0%
39	多良間村	491	10	2.0%	7	70.0%
40	竹富町	2,224	35	1.6%	34	97.1%
41	与那国町	770	12	1.6%	16	133.3%
県計		507,530	8,000	1.6%	6,907	86.3%

※配布・回収枚数が少ない市町村があるため、データをご利用の際にはご注意ください。

平成19年度 沖繩県買物動向調査票

お問い合わせ先: 沖繩県観光工商部経営金融課経営診断班 電話: 098-866-2343

問1. あなたのお住まいはどちらですか(別紙市町村コードから選んでご記入ください)。(例: 那覇市に自宅のある場合、別紙から那覇市の市町村コード「01」を選び記入する。)

市町村コード

問2. あなたの世帯についてお聞きします(次の質問について、当てはまる回答の左側の数字に○印をして下さい)。

問2-① 世帯主の職業

Table with 6 rows for household head occupation: 1 勤め人(サラリーマン等), 2 商工・自営業者, 3 農林・水産業, 4 自由業(司法書士等), 5 その他, 6 7人以上

問2-② ご家族の人数

Table with 6 rows for family size: 1 2人以下, 2 3人, 3 4人, 4 5人, 5 6人, 6 7人以上

問2-③ 主に買物する人の年代

Table with 6 rows for age: 1 10代, 2 20代, 3 30代, 4 40代, 5 50代, 6 60代以上

問2-④ 世帯の年収(税込み。夫婦共働きの場合は合計収入です)

Table with 6 rows for annual income: 1 150万円未満, 2 150~250万円未満, 3 250~350万円未満, 4 350~450万円未満, 5 450~550万円未満, 6 550~650万円未満, 7 650~750万円未満, 8 750~850万円未満, 9 850~950万円未満, 10 950~1050万円未満, 11 1050~1150万円未満, 12 1150万円以上

問3. お買物についてお聞きします(主なものを1つだけ○印をしてください)。

問3-① 買物に行く際の主な交通手段

Table with 6 rows for transport: 1 徒歩, 2 バス・タクシー, 3 自家用車, 4 自転車・バイク, 5 モノレール, 6 その他

問3-② 地元以外での買物頻度

Table with 6 rows for frequency: 1 ほとんど毎日, 2 週に3~4回, 3 週に1~2回, 4 月に1~2回, 5 年に5~6回, 6 ほとんどない

問4. 商品別の店舗の種類や買物する際に重視する点及び主に買物する場所についてお聞きします。商品別に当てはまる番号に○印をしてください。

Main survey table with columns for store types (e.g., 専門店, コンビニエンスストア) and importance points (e.g., 価格が安い, 商品が豊富である). Includes a grid for recording responses across 17 categories and 17 importance points.

~ おつかれさまでした。ご協力ありがとうございました。 ~

平成 19 年度 沖縄県買物動向調査系統

